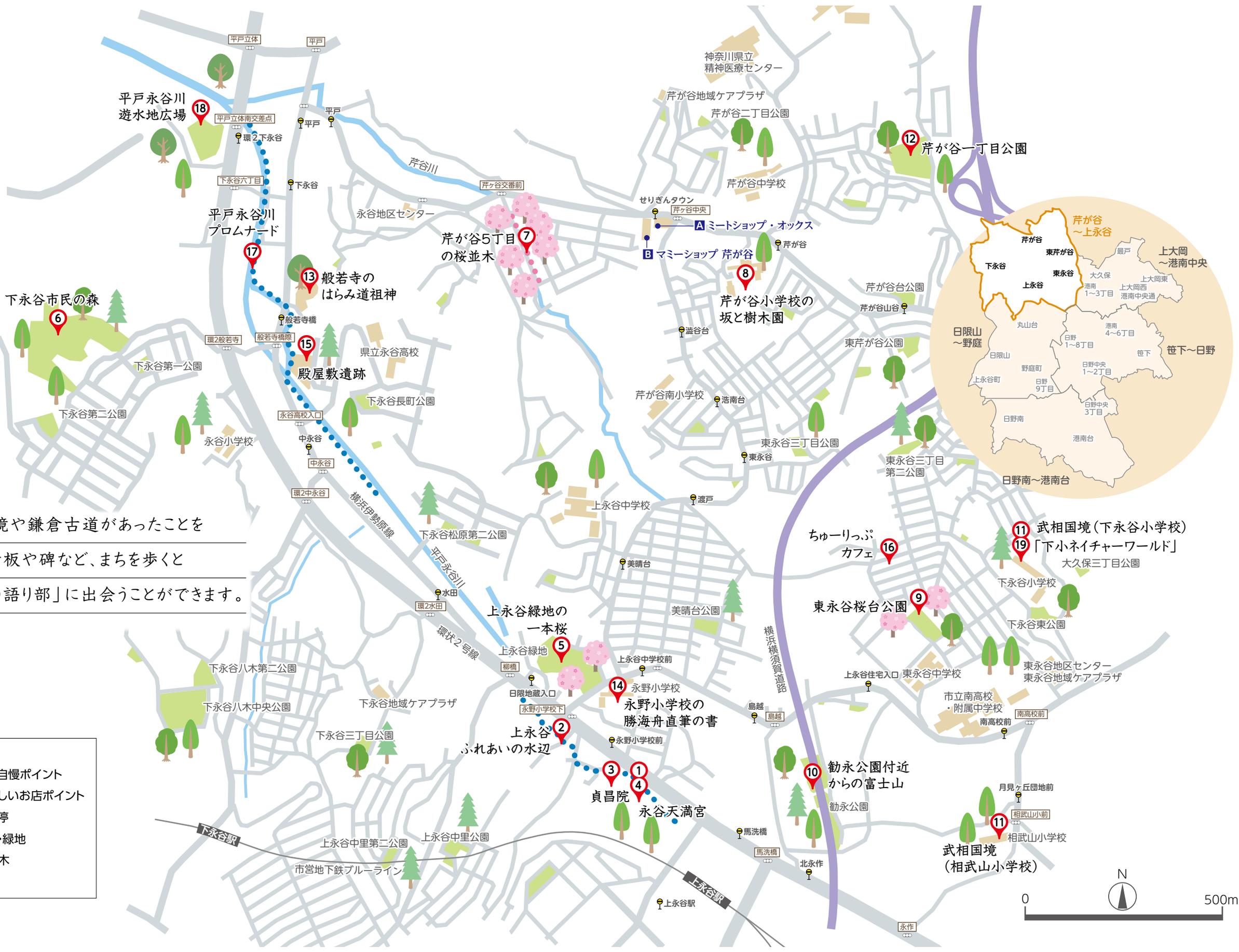


# 芹が谷く上永谷エリア

# 芹が谷く上永谷

武相国境や鎌倉古道があったことを伝える看板や碑など、まちを歩くと「歴史の語り部」に出会うことができます。

- 凡例
- 0 まち自慢ポイント
  - おいしいお店ポイント
  - 🚏 バス停
  - 🌳 公園・緑地
  - 🌸 桜並木
  - 🌊 水辺





1 夏越の大祓の茅の輪くぐりの様子



2



3

※現在は剪定されています。



4



5

1 日本三躰の一つ永谷天満宮  
上永谷 5-1-5 ☎ 045-844-7244

学問の神様・菅原道真をまつる永谷天満宮は創建から500余年。道真自身が自らを鏡に映して彫ったと言われる像をご神体として安置する「日本三躰天神」の1つです。

2 カモに会えるかも  
上永谷ふれあいの水辺  
貞昌院（上永谷 5-1-3）周辺

永谷天満宮、貞昌院の周辺の森や水辺では四季折々の草花や野鳥を見ることが出来ます。歴史を感じながら、まち歩きを楽しむことができます。

3 樹齢200年のイチヨウの木が立派な貞昌院  
上永谷 5-1-3

貞昌院の門前には、1974(昭和49)年度横浜市の「名木古木」の指定を受けたというイチヨウの巨木が見事な枝ぶりを見せています。

4 永谷天満宮の桜  
上永谷 5-1-5

永谷天満宮の天神山では、2月～4月頃にかけて、淡紅色の優美な桜の花を楽しむことができます。

5 上永谷緑地の一本桜  
上永谷 4-2

住宅地に囲まれた約1.2ヘクタールの広大な緑地の真ん中にある芝生広場には、一本桜が立っていて、春には地域の方々の花見どころになります。

自然

6 自然がいっぱい下永谷市民の森  
下永谷 6丁目

広さ約6.2万平方メートルの森には1.2キロメートルほどの散策路があり、花畑や植木畑など谷の畑を見下ろしながら林の中を歩くことができます。富士山をはじめ、山々を眺められる五山見亭や見晴台があります。春には満開の桜が、秋には紅葉が楽しめます。



7 芹が谷5丁目の桜並木  
芹が谷 5-3 付近

芹が谷5丁目の閑静な住宅地に、まっすぐな桜並木が延びています。毎年4月初めにはお祭りが開かれ、地域の方々の交流の場となっています。

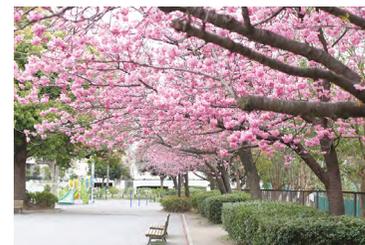
8 自然豊かな芹が谷小学校の坂と樹木園  
芹が谷 3-32-1

芹が谷小学校の坂では、秋になるときれいな紅葉を楽しむことができます。また、児童たちが樹木園で作物を育てる授業が行われるなど、子どもたちの自慢の学び舎になっています。



9 ピンクの桜が見事な東永谷桜台公園  
東永谷 1-15

知る人ぞ知る桜の名所です。「ヨコハマヒザクラ」が植えられており、毎年満開時には、公園が濃いピンク色に染まります。地域の方々の美化活動によって、四季折々の草花を楽しむことができます。



10 勸永公園付近からの富士山  
上永谷 1-34 付近



高台にある勸永公園から坂道に沿って、富士山を望むことができます。住宅地の間から見える富士山は大きく見え、空や街の光によって様々な表情を見せてくれます。

12 芹が谷一丁目公園の夕日  
芹が谷 1-24 付近

ゆるやかな斜面に広がる芹が谷一丁目公園は、かつて牧場であった面影を残しています。公園の最上部までのぼると、富士山や丹沢を望むパノラマビューが広がり、天気の良い日には、朝焼けや夕焼けの写真を撮る人もいます。



芹が谷く上永谷

11 武相国境  
東永谷 1-36-1(下永谷小学校)  
上永谷 1-7-5(相模山小学校)

港南区の東側はかつて「武蔵国」久良岐郡、西側は「相模国」鎌倉郡でした。国境が区の中央にあるのは、市内18区でも港南区だけです。河川の分水嶺と一致し、東の日野川、笹下川、大岡川は東京湾へ、西の芹谷川、馬洗川、平戸永谷川は相模湾に注がれます。下永谷小学校にはそれぞれの国を示す手作りの表示板が設置されています。



13 般若寺のはらみ道祖神  
下永谷 1-32-11

1768(明和5)年に造立されたこの道祖神は、男女の神が象られた双体像で二神が仲良く肩を組み合い、右側の女性は妊娠を表現していると伝えられています。大変珍しいものです。  
※写真右側が「はらみ道祖神」です。



14 勝海舟直筆の書(永野小学校)  
上永谷 2-21-10

江戸幕府の役人で勝海舟の家来だった「平野玉城」という人が、1868(慶応4)年、官軍に追われる中で下永谷の村長に命を救われました。これが縁で、平野氏がこの地域で寺子屋を開くと人気を集め、永谷学校が作られることになりました。その落成記念にあたり、平野氏は勝海舟にお願いして「永谷学校」という書をもらったそうです。現在も永野小学校の校長室に残されています。



15 殿屋敷遺跡  
殿屋敷公園(下永谷 1-1) 周辺

殿屋敷公園や永谷地区センター、永谷高校などがある下永谷一丁目一帯に殿屋敷遺跡があり、1981(昭和56)年から1984(昭和59)年にかけて発掘調査が行われました。その結果、横浜市域でも屈指の規模を誇る環濠集落と方形周溝墓という弥生時代後期のお墓が、10基も発見されました。さらに、約1万年前の縄文時代草創期から早期にかけての石器や土器片も見つかりました。



16 親子のつどいの広場 ちゅーりっぷカフェ  
東永谷 1-19-7 ☎ 045-824-7770  
火～金 9:30～14:30 年末年始・祝日休み  
未就学児と保護者が交流や子育ての相談などができる場所です。

子育て



みんなで自然を元気にしよう

17 カワセミもいる平戸永谷川プロムナード  
下永谷 2-26～下永谷 6-5

平戸永谷川は、カワセミなどの野鳥に出会える自然豊かな川です。川沿いには、河津桜が植えられており、毎年3月には桜祭りが開催されています。また、平戸永谷川水辺愛護会のメンバーが声かけをし、定期的に川のクリーンアップや川沿いの花壇に花の植栽を行っており、その景色が地域の方々の癒しの場となっています。



18 地域が守る! 平戸永谷川遊水地広場  
下永谷 6-33-3



2007(平成19)年に完成した天然芝の広場です。広さは約6,240平方メートルあり、サッカー、野球、ソフトボールなど様々なスポーツに利用されています。地域の方々や利用者の皆様が芝刈りなどをしており、芝生がとてもきれいに維持されています。

19 下永谷小学校の自然体験(下小ネイチャーワールド)  
東永谷 1-36-1

学校に「校庭しぜん体験博物館」を作ろうと1997(平成9)年頃から児童や先生、保護者、地域の方々が協力して田んぼや池、花壇を整備してきました。現在では「下小ネイチャーワールド」と名前を改め、児童らの自然学習の場となっています。ソメイヨシノやアジサイ、イチヨウなど四季折々の植物を観察することができます。

